



当法人はSDGsを実践しています

中海の自然再生と 循環型社会の再構築

中海のオゴノリからのメッセージ



中海で「環境」を切り口に
「お金」や「ひと」も循環する。

オゴノリング大作戦を通して、そんな持続可能な社会の実現を目指しています。オゴノリからのメッセージに耳を傾ければ、これからのポストコロナ社会にも活かせるのではないのでしょうか。

中海のSDGs的自然再生

(一財)セブン-イレブン記念財団NP

③人材の育成・安全対策

本館り講座の実施:
口森での安全な作業とチェーンソーワークについて学
・薪ストーブ会社「ウッドラック」(青森市)
・ペレット製造会社「青森みらいペレット」(株)高橋(三
市)
青森県林政課

地方の循環を組み立てる ～野性的経営学をポストコロナ社会に～

佐々木豊志 氏

青森大学総合経営学部学部長 兼 青森大学観光文化研究センター長/NPO法人みちのくトレイルクラブ代表理事/くりこま高原自然学校代表/一般社団法人RQ災害支援センター代表理事/NPO法人日本の森バイオマスネットワーク代表理事

キーワード

生きる力/暗黙知/形式知/SDGS/地域循環共生圏/野外教育/ポストコロナ社会

【日 時】 2020.10.31[土] 13:30～17:00

【場所】 認定NPO法人自然再生センター
(松江市天神町127・3階)

【その他】 定員25名程度

主催/認定NPO法人自然再生センター 共催/中海自然再生協議会 後援/島根県中小企業家同友会

この活動は、一般財団法人セブン-イレブン記念財団の環境NPO自立強化助成を受けています。



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団

ゲストスピーチ

佐々木豊志氏

約30年前から野外教育を実践され、東日本大震災など2度の震災の経験から『生きる力』を問われた佐々木豊志氏。自らの生き方はこれからのコロナ社会においても生かせる姿ではないでしょうか？

野外教育の実践者から青森大学経営学部教授、現在は学部長として 大学経営・次世代・地域資源とどのように関わりながら活動を展開されているのか、その考え方についてお話いただきます。



パネリスト

松原裕樹氏

環境省中国環境パートナーシップオフィス（EPOちゅうごく）
中国地方ESD活動支援センター 事務局長/内閣府認定地域活性化伝道師

NPOや企業、渡米経験を経て環境・教育・地域づくり・観光・防災などに関する事業の企画・運営・コーディネートを行っている。今回は「SDGs」をキーワードにアイスブレイク、そしてご自身の経験を踏まえゲストと対談していただきます。

西村浩美氏

環境省中国環境パートナーシップオフィス（EPOちゅうごく）・
中国地方ESD活動支援センター

タイムスケジュール

第1部 アイスブレイク

13:30～14:00 松原裕樹氏・西村浩美氏

第2部 オゴノリング大作戦中間報告

14:00～14:40 妹尾晶子（認定NPO法人自然再生センター）

第3部 ゲストスピーチ

14:50～15:50 佐々木豊志氏

第4部 対談

15:50～17:00

お申込み

- 締め切り:10月16日（金）まで ※先着順
- 方法: info@sizen-saisei.org 宛てに氏名・メールアドレスを明記の上送信ください。



会場：認定NPO法人自然再生センター

※コロナ対策として、換気、アルコール消毒、非接触体温計による検温、マスクをご用意しています。予防策として特にマスクにつきましては会場に至るまでの感染防止の観点からできる限り各参加者にてご着用の上、ご来場いただきますようお願いいたします。

